

月の沢龍神街道 スノーアート フェスティバル

2014



in北月山荘



パネル展示



ゴムチューブ滑り



龍の雪像

今年で5回目を迎える『月の沢龍神街道スノーアートフェスティバル』が同実行委員会主催で2月22日(土)～23日(日)に庄内町北月山荘周辺で開催されました。このイベントは庄内町立谷沢地区の豪雪を活用し、交流人口拡大による地域の活性化を目的とし、立谷沢地区の皆さんの手作りによるイベントで、雪のオブジェや雪像、雪だるまなどの制作、ゴムチューブ滑り、雪像のライトアップなど、雪の魅力をたくさん盛り込んだイベントが繰り広げられました。当日はときおり吹雪くあいにくの天気となりましたが、会場にはゴムチューブ滑りをする子供たちの歓声が響いていました。

当出張所では、北月山荘内に広報コーナーを設けて土砂災害や立谷沢川流域で行っている砂防事業等を紹介するパネル展示を行いました。

庄内地区 安全パトロールを実施しました

1月24日(金)、庄内地区の2つの出張所(立谷沢川砂防出張所・赤川砂防出張所)と、それぞれの工事を担当する施工業者とが合同で「平成25年度 第2回庄内地区安全パトロール」を実施しました。

この日は総勢21名が立谷沢川砂防出張所管内の砂防事業の工事現場において、安全管理状況の確認を行い、事故の発生を未然に防ぐための点検を行いました。

現地のパトロール後は全体で検討会を行い、改善すべき点など意見を出し合い、安全対策についてより一層取り組んでいくことを決意しました。



現場の安全点検



現場事務所の点検



検討会の様子

こんなとき...

雪崩の危険信号です。

これから気温が上昇し「**全層雪崩**」が発生しやすくなります。

全層雪崩は、斜面の固くて重たい雪が地表面の上を流れるように、自動車並み(時速40~80キロメートル)で滑ります。

一方、1~2月の厳寒期に多く発生する**表層雪崩**は、古い積雪面に積もった新雪が、新幹線並み(時速100~200キロメートル)で滑り落ちます。

雪崩の種類



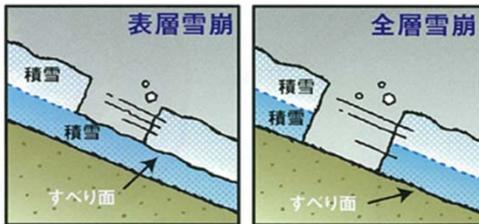
新幹線と自動車では、ブレーキをかけてから止まるまでの走行距離が違うと同様に、表層雪崩の方がより速くまで流下します。

降雪や降雨の後、
天気良く
気温が上がったとき



気温が低く
古い雪の上に
多量の
新雪が積もったとき

雪崩の種類
雪崩とは山腹に積もった雪が重力の作用によって、崩れ落ちる現象をいいます。また、すべり面の位置の違いによって大きく表層雪崩と全層雪崩の2つに分けられます。



ひきつづき

雪崩に注意!

雪崩発生の兆候を発見したときや、雪崩が発生したときは速やかにその場から離れ、**安全を確保**しましょう。



「さきちゃんだより」の由来

砂防の「さ」
希望の「き」
をとり、親しみが持てるよう「さきちゃんだより」とネーミングしました!



《立谷沢川砂防出張所/砂防資料館》

〒999-6601
東田川郡庄内町狩川字堅田20-23
TEL 0234-56-2050
FAX 0234-56-2081
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou>
立谷沢川砂防出張所ページをご覧ください
~砂防資料館~
開館日：※土日・祝日は閉館しております。
※ご利用の際は事前にご予約ください。

